

5.1 目標1 自転車を快適に利用できる環境づくり

施策1. 自転車通行空間ネットワークの形成

自転車だけでなく、歩行者や自動車も安全で快適に道路を通行できるよう、自転車通行空間の整備を推進し、小倉都心地区をはじめとする13の整備拠点について、拠点内および拠点間を結ぶ自転車通行空間ネットワークの形成を図ります。

また、整備拠点ごとに自転車ネットワーク計画を策定し、計画的かつ効果的な自転車通行空間の整備を推進します。

なお、自転車ネットワーク計画については、自転車の利用状況などに応じて適宜更新します。



図 自転車通行空間ネットワーク形成のイメージ

(1) 自転車ネットワーク計画の策定

自転車ネットワーク計画を構成する路線については、下記の①～⑩を適宜組み合わせることで選定します。

- ①自転車交通量の多い路線
- ②交通結節点や公共施設、そのほか地域の核となる商業施設などに接続する路線
- ③自転車事故の多い路線
- ④高校や大学へ接続する路線
- ⑤自転車利用の増加が見込まれる、沿道で新たに施設立地が予定されている路線
- ⑥シェアサイクルのステーションを結ぶ路線
- ⑦既に自転車通行空間が整備されている（または整備に着手している）路線
- ⑧自転車ネットワークの連続性を確保するために必要な路線
- ⑨情報通信技術を活用した利用実態に即した路線
- ⑩広域サイクリングルート選定路線

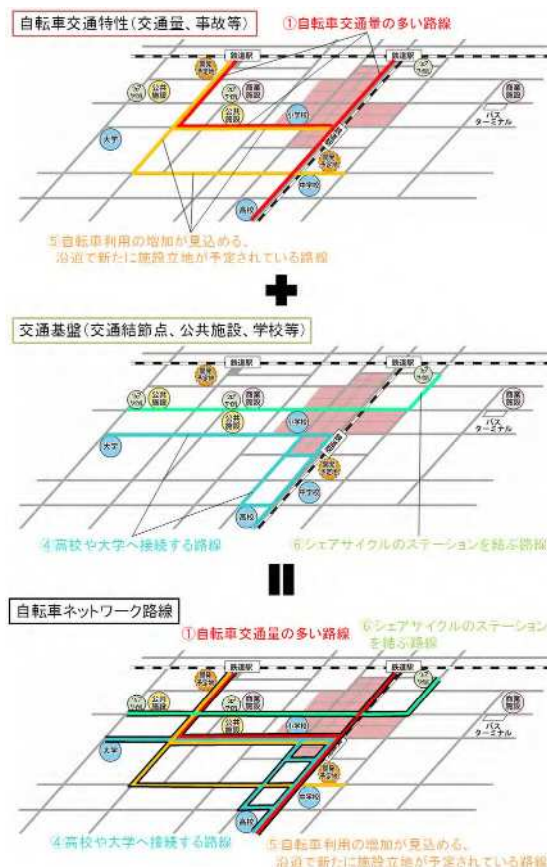


図 自転車ネットワーク計画路線の選定イメージ

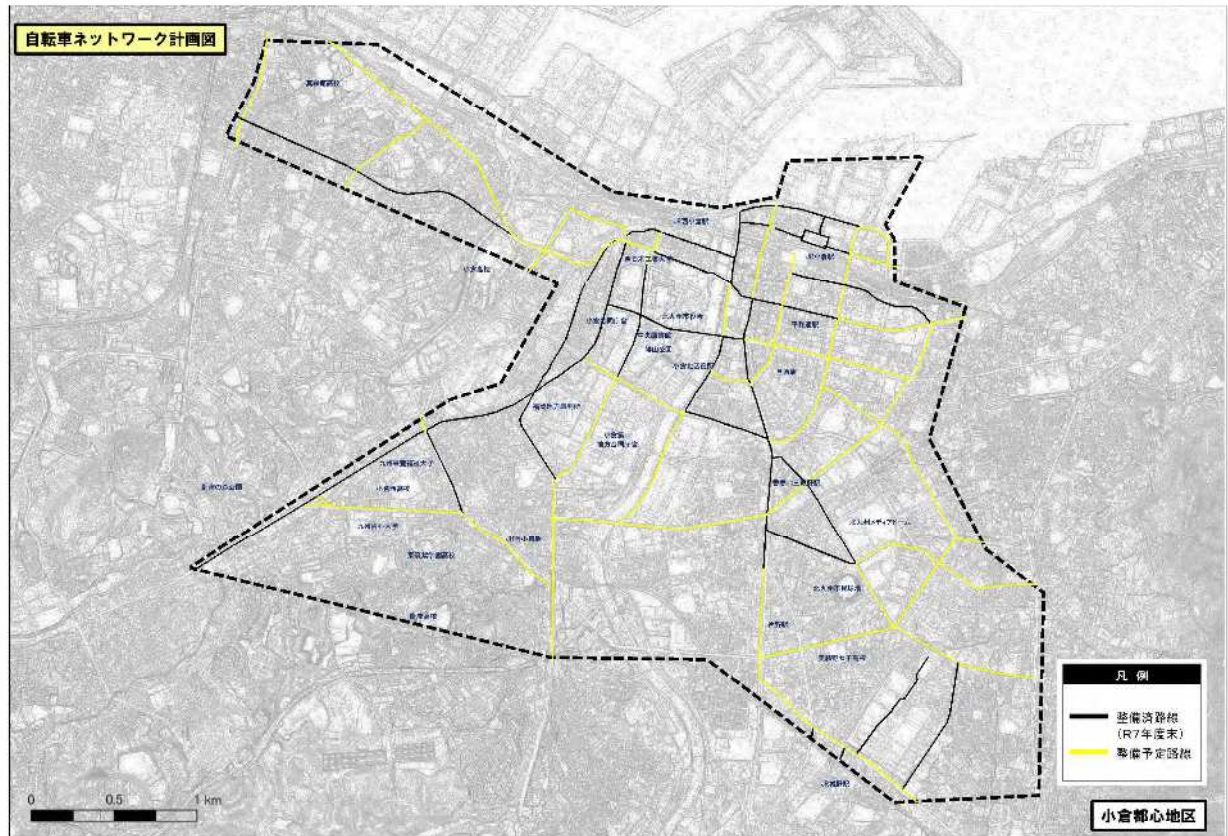


図 ネットワーク計画図（小倉都心地区）

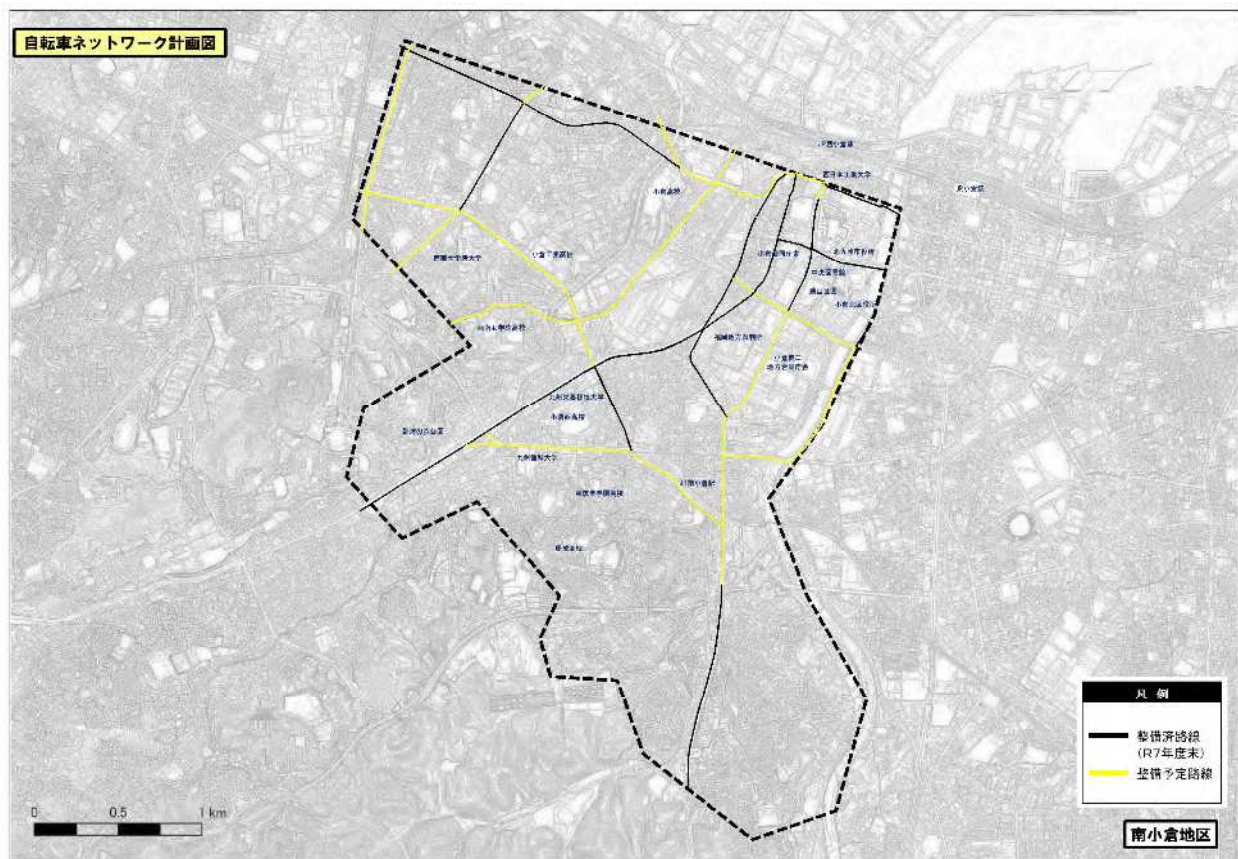


図 ネットワーク計画図（南小倉地区）

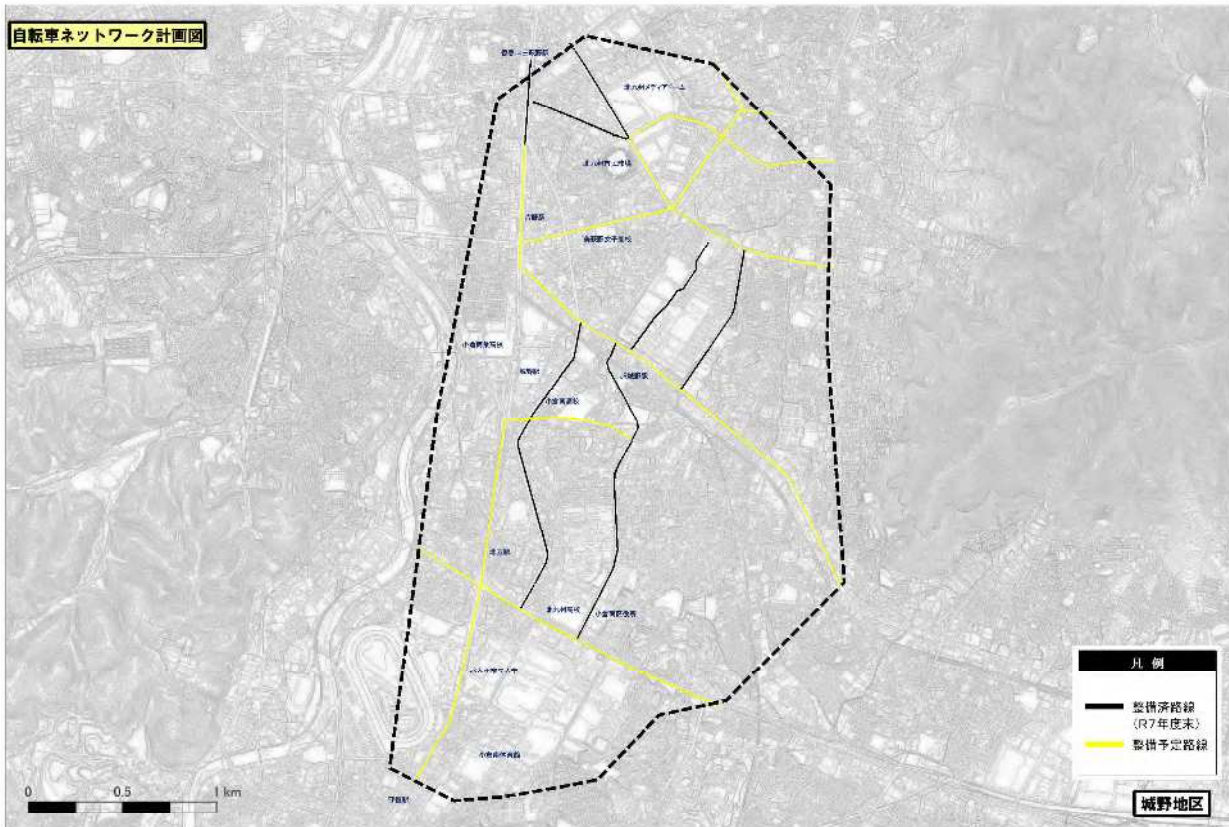


図 ネットワーク計画図（城野地区）

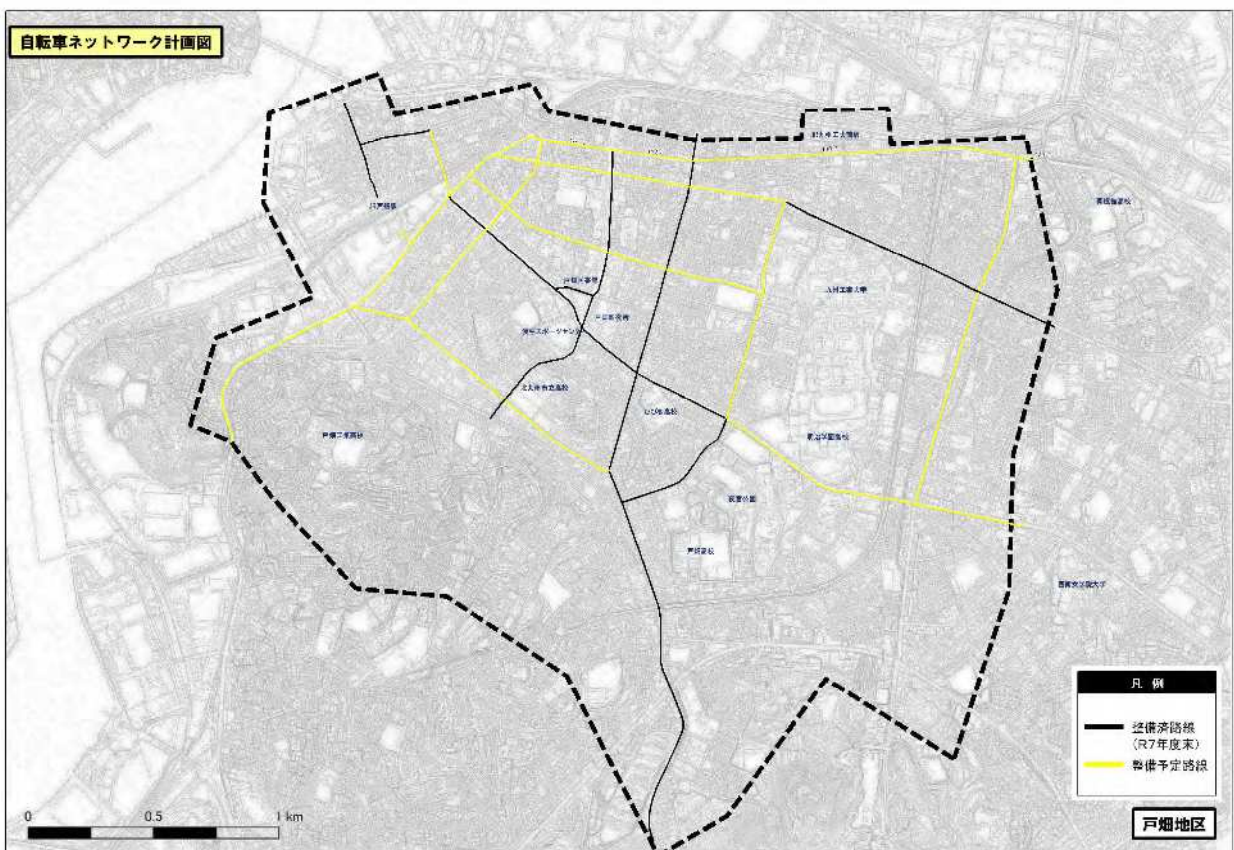


図 ネットワーク計画図（戸畑地区）

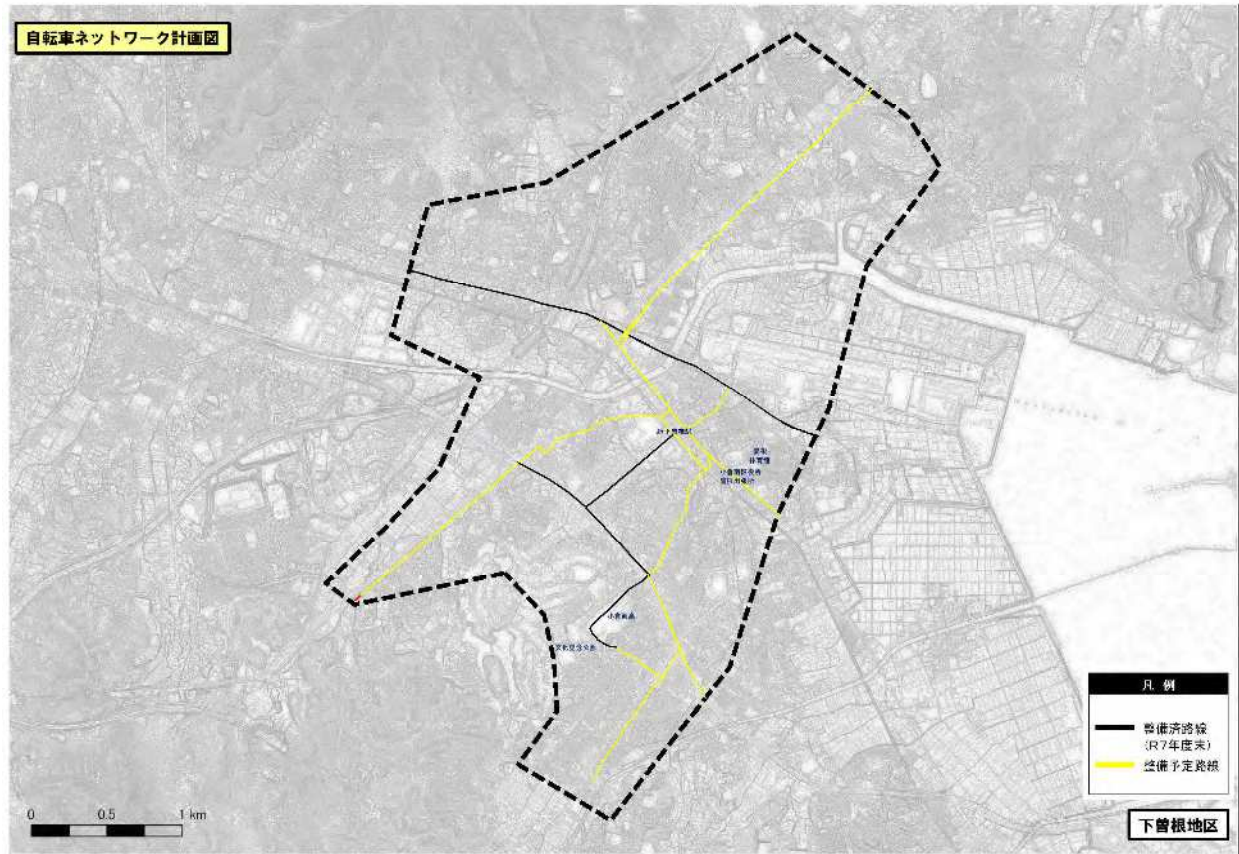


図 ネットワーク計画図（下曽根地区）

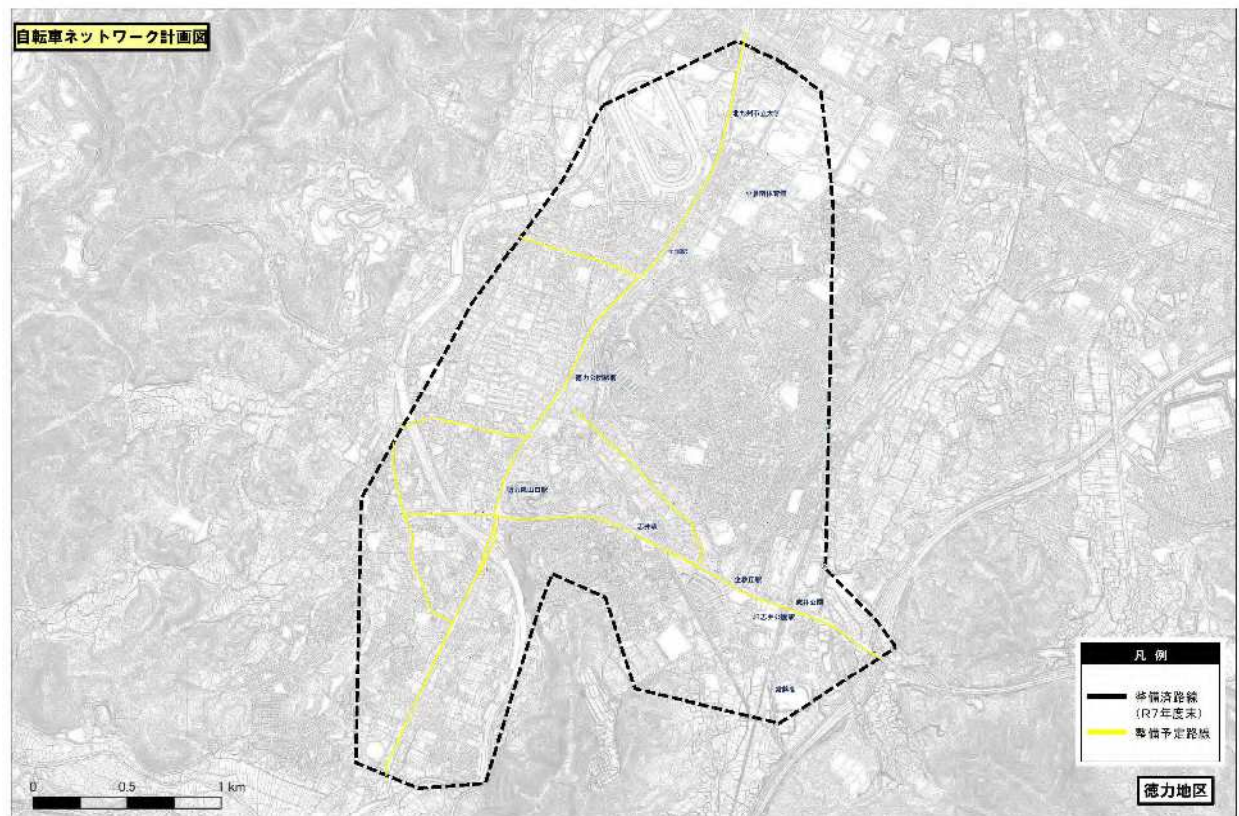


図 ネットワーク計画図（徳力地区）

